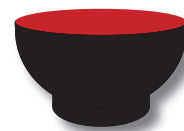




独立行政法人・森林総合研究所・東北支所



地域の文化の発掘



— 歴史に埋もれた漆器生産 —

漆器生産

森林総合研究所東北支所では、山村での様々な林産物の生産や流通の歴史を調べています。その一つに漆器の生産があります。岩手県八幡平市浅沢地区（図1）でもかつて、漆器生産が行われていました。現在は二戸市の浄法寺塗が有名ですが、安比川流域での漆器生産が盛んだったのは安代周辺、なかでも二戸市に隣接する浅沢地区でした。1925年の「岩手県統計書」では二戸郡で40戸、99名が漆器生産に携わっていたとされ、その多くは浅沢地区で農家の副業として行われていたと思われます。浅沢地区で生産された漆器は日用品としての用途が多く、浄法寺の天台寺の市で取引されたため、「浄法寺」と呼ばれて流通しました（写真1）。

当時の安比川流域一帯では、原木を伐採し木地を挽く木地屋集落、木地に漆を塗る塗師屋集落、漆樹を育て生漆を掻きとる掻き子集落、また各専門集落の間には木地や漆器を販売する日に市の立つ集落などが上流から下流に分布していました。これらの集落どうしで人や物が行き来し、漆器生産のシステムが形成されていたのです。



図1 浅沢地区の位置



写真1 「浄法寺」の名で流通した漆器（絵皿）

農村の家族制度

一方、漆器生産以外に浅沢地区を有名にしたのは、民俗学あるいは農村社会学の研究者達です。なかでも農村社会学の始祖ともいえる有賀喜左衛門は戦前の1935年前後の調査により、この地区の石神集落の家と家との関係を詳細に描きました。有賀の功績により、当時の石神は単一の同族集団によって構成される村落



の典型であると学問上は理解されています。他にも佐藤源八は著書（写真2）の中で、浅沢地区の中佐井、石神、岩屋、岩木、土沢の5集落の政治、教育、宗教、産業などに関する地域の歴史を詳しく紹介しています。佐藤は中佐井の生まれで専門的な研究者ではありませんが、歴史的な史料と地域の言い伝えに基づいて優れた民俗学的記録を残しています。

有賀や佐藤が研究した家族制度と同様の制度は、当時の浅沢地区や岩手県のみには存在したのではなく、日本各地に存在していたと考えられますが、その後の日本の高度経済成長の過程では浅沢地区も含めて家族制度は大きく変貌しました。しかし、浅沢地区に残された貴重な記録は日本のほとんどの地域にはありません。浅沢地区には、佐藤源八のような学者肌の人材を輩出し、有賀喜左衛門のような一流の研究者を惹きつけるような土壌があったからこそ、そのような記録が残されました。

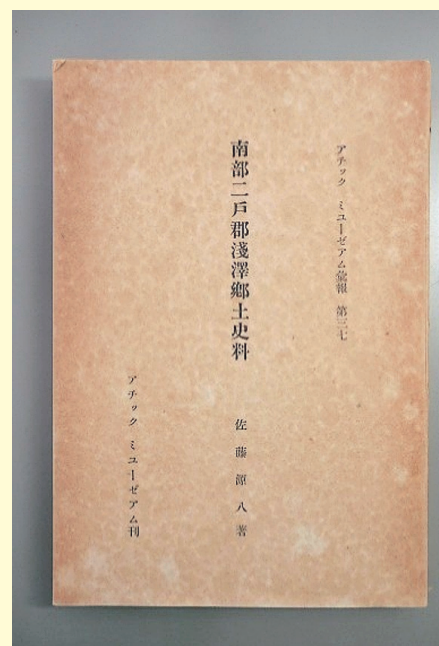


写真2
「南部二戸郡浅澤郷土史料」（佐藤源八著）

家族制度の背景にあった漆器生産

有賀によって家族制度が調査された時期と、浅沢地区で漆器生産が盛んに行われていた時期は重なっています。有賀が研究・紹介した家族制度の背景には、漆器生産があったはずですが、ところが有賀の著書は、不思議なことに漆器のことにほとんど触れていません。漆器生産のシステムを支える多様な主体がどんな立場の人であったのか、どのようにして漆器生産に必要な生漆や木地が持ち込まれ、漆器が誰によってどのように外に販売されていったのか。生産に携わる労働力はどのように調達され、生産者たちはどのような生活を送っていたのか。漆器生産のシステムと家族制度はどのように関連していたのかなど、多くの疑問が沸いてきます。こうした疑問点を解消するために、埋もれた資料の発掘と、少しでも当時の事情をご存じの方々からの聞き取りを行う予定です。

浅沢で盛んだった漆器生産は一時期廃れました。しかし、かつての漆器生産は、現在は八幡平市安代漆工技術研究センターを核とした新たなものづくりに結びついています。地域の生活基盤であった家族制度を成立させ、それを記録として残した文化と、かつて行われ、現在復興しつつある漆器生産という文化を結びつけて理解することで、ものづくりを通じた地域の活性化に結びつけたいと考えています。

そのような目標も視野に入れて、森林総合研究所東北支所のほか、岩手県立大学、岩手大学、ならびに安比高原自然学校のスタッフが協力して、埋もれた歴史の解明に向けた様々な調査を進めています。

森林総合研究所東北支所

〒020-0123 盛岡市下厨川字錦屋敷 92-25
TEL 019-641-2150 FAX 019-641-6747
ホームページ <http://www.ffpri-thk.affrc.go.jp/>

林 雅秀・森林資源管理研究グループ／三須田善暢・岩手県立大学盛岡短期大学部
庄司知恵子・岩手県立大学社会福祉学部／高橋 正也・岩手大学大学院連合農学研究科

リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。